

大阪ベイエリア・堺次世代エネルギーパーク(堺地区) (おおさかべいえりあ・さかいじせだいえねるぎーぱーく・さかいちく)

堺市には立派なエネルギー施設(しせつ)がたくさんあるので、それらの施設をひとつのパークとして見立て、「大阪ベイエリア・堺次世代エネルギーパーク[堺地区]」とよんでいます。

Q. なぜエネルギーパークができたの？

A. 堺市には、効率(こうりつ)のよい火力発電所や LNG[液化天然ガス]の供給基地(きょうきゅうきち)があります。建設中の国内最大級規模の太陽光発電施設(たいようこうはつでんしせつ)、世界初の廃木材(はいもくざい)からバイオエタノールを製造する工場など、エネルギーに関して日本を代表する施設があるんだ。

Q. どんな施設があるの？

A. いまは10種類くらいの施設が登録されているよ。見学もできるよ。

施設名	施設紹介	見学できる日
大阪ガス株式会社 泉北製造所	<ul style="list-style-type: none"> ・都市ガス製造 ・LNGの冷熱利用 ・天然ガス発電 	月～金曜日 第2・4土曜日 [祝日・年末年始・ 点検日除く]
株式会社関西再資 源ネットワーク	独自の炭化技術(たんかぎじゅつ)をもって食品・木質系バイオマス中の炭素を固定化し、高品質なバイオマス燃料として工業用代替燃料(こうぎょうようだいたいねんりょう)に活用しています。	水・金曜日
関西電力株式会社 堺港発電所	最新鋭高効率(さいしんえいこうこうりつ)コンバインドサイクル[1500度級ガスタービン及び蒸気(じょうき)タービン]により、クリーンな電力を地域に供給(きょうきゅう)しています。	月～金曜日 [土日祝祭日、5月1日、 年末年始を除く]
堺太陽光発電所[大規模太陽光発電所・メガソーラー]	発電出力が10,000キロワット、年間の発電電力量が約1,100万キロワットアワーの日本最大級の太陽光発電所	月～金曜日 [土日祝祭日、5月1日、 年末年始を除く]

	です。一般家庭約3,000軒分に相当するクリーンな電力を地域(ちいき)に供給しています。	
日本ノボパン工業株式会社 堺工場	木質系廃棄物(もくしつけいはいきぶつ)による発電、廃熱有効活用により、工場の全エネルギー[電力・熱源]をまかなう自給自足型工場(じきゆうじそくがたこうじょう)です。発電余剰電力(はつでんよじょうでんりょく)は売電しています。	月～金曜日
株式会社 DINS 堺バイオエタノール事業所	建築廃木材(けんちくはいもくざい)を主原料にバイオエタノールを製造しています。	第3水曜日
リマテック株式会社	亜臨界水反応(ありんかいすいはんのう)により、有機塩素系廃溶剤(ゆうきえんそけいはいようざい)等から、アルコール、有機酸(ゆうきさん)、塩化ナトリウム、低級燃料油などを製造しています。	水・金曜日
大阪府立大学植物工場研究センター	当センターは完全人工光型に特化した先進的な植物工場研究施設としては国内最大の施設です。この施設で栽培(さいばい)したコケを用いて屋上緑化を行い、太陽光発電とエアコンの効率(こうりつ)を増すハイブリッドシステムにも取り組んでいます。	植物工場研究センターのウェブサイト参照
堺市クリーンセンター東工場第二工場	高効率ごみ発電システムを備えた一般廃棄物処理施設(いっばんはいきぶつしよりしせつ)です。発電電力を工場内で使用し、余剰分(よ	月～金曜日

	じょうぶん)を近隣施設(きんりんしせつ)や電力会社へ売電しています。	
堺市上下水道局桃山台配水場	導水過程(どうすいかてい)や送水過程(そうすいかてい)などの水輸送における水頭差[水位差]や余剰水圧(よじょうすいあつ)などの潜在(せんざい)エネルギーを活用しています。	開庁時のみ可能[月～金曜日]
J-GREEN(ぐりーん)堺[サッカー・ナショナルトレーニングセンター][太陽光発電施設]	記載なし	開場中は自由に見学できます。
堺市クリーンセンター臨海工場[仮称][高効率発電]	記載なし	整備中であるため、見学できません。

出典：堺市ホームページ[2012/8/15 現在]

http://www.city.sakai.lg.jp/city/info/_kanto/enepa.html